

2025年12月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年8月8日

上場会社名 セントラルフォレストグループ株式会社

上場取引所 名

コード番号 7675

URL <https://www.centralforestgroup.co.jp>

代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 永津 嘉人

問合せ先責任者（役職名） 専務取締役（氏名） 鵜飼 和広

TEL 052-671-4145

半期報告書提出予定日 2025年8月14日

配当支払開始予定日

2025年9月9日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2025年12月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年1月1日～2025年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する中間純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2025年12月期中間期	172,438	5.5	745	△19.6	931	△14.4	701	△3.6
2024年12月期中間期	163,471	5.9	928	30.0	1,088	26.8	728	32.0

（注）包括利益 2025年12月期中間期 456百万円（△61.3％） 2024年12月期中間期 1,180百万円（△0.1％）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期中間期	85.83	—
2024年12月期中間期	85.21	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2025年12月期中間期	106,775	32,910	30.8
2024年12月期	122,523	32,699	26.7

（参考）自己資本 2025年12月期中間期 32,910百万円 2024年12月期 32,699百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	25.00	—	30.00	55.00
2025年12月期	—	30.00			
2025年12月期（予想）			—	30.00	60.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年12月期の連結業績予想（2025年1月1日～2025年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	円 銭
通期	360,000	3.4	2,910	3.3	3,230	2.7	2,320	283.67

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年12月期中間期	8,781,749株	2024年12月期	8,781,749株
② 期末自己株式数	2025年12月期中間期	603,177株	2024年12月期	603,135株
③ 期中平均株式数（中間期）	2025年12月期中間期	8,178,588株	2024年12月期中間期	8,549,409株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料のP.2「1. 当中間期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

	頁
1. 当中間期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等の注記)	8

1. 当中間期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、企業収益や個人の所得環境などにおいて緩やかな回復傾向が見られるものの、米国の関税政策や地政学リスクの高まり等により、依然として先行きが不透明な状況が続いております。

食品流通業界におきましては、エネルギー資源や原材料価格、さらには人件費の高騰を背景とした物価上昇と実質賃金の減少が続いており、生活者の生活防衛意識は高止まりしております。

このような状況の下、当社グループは「アクセル2025 新しい時代における最適流通の創造 — 顧客と地域を支える信頼度No.1 グループへ —」を5ヶ年の長期ビジョンに掲げ、今年が活動の最終年度となります。顧客と地域を支えるという使命のもと、長期ビジョン実現に向けて、販売戦略と物流戦略の両輪での取組みを引き続き進めております。

当中間連結会計期間の業績につきましては、各販売チャネルにおける取引が好調に推移したことにより、売上高は1,724億38百万円（前年同期比5.5%増）となりました。利益面では増収により売上総利益額は増加するものの、上記記載の市況から売上総利益率は低下しました。また、販売費及び一般管理費の増加が影響し、営業利益は7億45百万円（前年同期比19.6%減）、経常利益は9億31百万円（前年同期比14.4%減）となりました。親会社株主に帰属する中間純利益は、固定資産売却益の計上により7億1百万円（前年同期比3.6%減）となりました。

当社グループは、食品酒類卸売事業及びこれらの付帯事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

当中間連結会計期間末の総資産は1,067億75百万円となり、前連結会計年度末と比べて157億47百万円の減少となりました。これは主に受取手形及び売掛金が87億56百万円、現金及び預金が55億99百万円、商品及び製品が30億30百万円それぞれ減少した一方、預け金が11億34百万円増加したことによるものであります。

負債合計は738億64百万円となり、前連結会計年度末と比べて159億59百万円の減少となりました。これは主に支払手形及び買掛金が157億43百万円減少したことによるものであります。

純資産合計は329億10百万円となり、前連結会計年度末と比べて2億11百万円の増加となりました。これは主に利益剰余金が4億56百万円増加した一方、その他有価証券評価差額金が2億21百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年12月期の連結業績予想につきましては、2025年2月14日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

なお業績予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当中間連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,170	10,571
受取手形及び売掛金	53,172	44,416
商品及び製品	13,521	10,491
原材料及び貯蔵品	83	78
未収入金	11,054	11,166
預け金	5,440	6,575
その他	718	907
貸倒引当金	△1	△3
流動資産合計	100,160	84,204
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,999	2,907
土地	4,590	4,590
その他(純額)	918	1,327
有形固定資産合計	8,508	8,825
無形固定資産	942	845
投資その他の資産		
投資有価証券	9,616	9,617
退職給付に係る資産	875	887
差入保証金	1,988	1,972
その他	444	432
貸倒引当金	△13	△9
投資その他の資産合計	12,911	12,900
固定資産合計	22,362	22,571
資産合計	122,523	106,775

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当中間連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	79,108	63,365
未払金	5,451	5,497
未払法人税等	552	312
賞与引当金	325	137
役員賞与引当金	13	5
その他	833	934
流動負債合計	86,284	70,251
固定負債		
繰延税金負債	1,753	1,801
債務保証損失引当金	150	150
退職給付に係る負債	5	4
資産除去債務	621	584
その他	1,008	1,071
固定負債合計	3,539	3,612
負債合計	89,823	73,864
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,600	1,600
資本剰余金	6,053	6,053
利益剰余金	21,956	22,413
自己株式	△1,191	△1,191
株主資本合計	28,418	28,874
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,104	3,883
退職給付に係る調整累計額	176	152
その他の包括利益累計額合計	4,281	4,036
純資産合計	32,699	32,910
負債純資産合計	122,523	106,775

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)
売上高	163,471	172,438
売上原価	148,015	156,438
売上総利益	15,456	15,999
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	9,709	10,215
給料及び手当	2,227	2,318
賞与引当金繰入額	134	123
役員賞与引当金繰入額	6	5
退職給付費用	41	42
賃借料	288	295
貸倒引当金繰入額	△1	1
その他	2,122	2,250
販売費及び一般管理費合計	14,528	15,253
営業利益	928	745
営業外収益		
受取利息	15	29
受取配当金	81	84
その他	94	99
営業外収益合計	192	212
営業外費用		
支払利息	4	6
売電費用	11	11
その他	16	8
営業外費用合計	32	26
経常利益	1,088	931
特別利益		
投資有価証券売却益	36	—
固定資産売却益	—	122
資産除去債務戻入益	—	41
特別利益合計	36	163
税金等調整前中間純利益	1,125	1,095
法人税、住民税及び事業税	290	238
法人税等調整額	105	154
法人税等合計	396	393
中間純利益	728	701
親会社株主に帰属する中間純利益	728	701

中間連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)
中間純利益	728	701
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	396	△221
退職給付に係る調整額	55	△23
その他の包括利益合計	451	△245
中間包括利益	1,180	456
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	1,180	456

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	1,125	1,095
減価償却費	311	324
のれん償却額	51	41
退職給付に係る資産負債の増減額(△は減少)	△41	△43
投資有価証券売却損益(△は益)	△36	—
賞与引当金の増減額(△は減少)	△193	△187
受取利息及び受取配当金	△97	△113
支払利息	4	6
雑収入	△94	△99
固定資産売却損益(△は益)	—	△122
資産除去債務戻入益	—	△41
売上債権の増減額(△は増加)	2,790	8,756
棚卸資産の増減額(△は増加)	2,889	3,035
仕入債務の増減額(△は減少)	△8,426	△15,743
未収入金の増減額(△は増加)	123	△112
未払金の増減額(△は減少)	207	57
未払消費税等の増減額(△は減少)	276	132
その他の資産の増減額(△は増加)	△26	△47
その他の負債の増減額(△は減少)	△21	△128
その他	15	10
小計	△1,142	△3,178
利息及び配当金の受取額	97	114
雑収入の受取額	91	96
利息の支払額	△4	△6
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△396	△479
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,354	△3,453
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の売却による収入	18	122
固定資産の取得による支出	△301	△368
投資有価証券の取得による支出	△113	△313
その他	39	△143
投資活動によるキャッシュ・フロー	△356	△703
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△9	△9
リース債務の返済による支出	△57	△71
自己株式の取得による支出	△36	△0
配当金の支払額	△213	△244
財務活動によるキャッシュ・フロー	△318	△325
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,030	△4,482
現金及び現金同等物の期首残高	19,872	21,561
現金及び現金同等物の中間期末残高	17,842	17,078

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当中間連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による中間連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当中間連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前中間連結会計期間及び前連結会計年度については遡及適用後の中間連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前中間連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前中間連結会計期間(自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)

当社グループは、食品酒類卸売事業及びこれらの付帯事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当中間連結会計期間(自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)

当社グループは、食品酒類卸売事業及びこれらの付帯事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。